

## 第2部

# 御殿場プレミアム・アウトレットにおける食品残渣の 堆肥化と場内緑化へ利用する取り組みについて

三菱地所・サイモン株式会社  
御殿場プレミアム・アウトレット

松本 泰

2023年2月7日

GOTEMBA  
PREMIUM OUTLETS®  
MITSUBISHI ESTATE · SIMON

# 目次

---

■ 自己紹介

■ 会社概要

■ 御殿場プレミアム・アウトレット紹介

■ 食品残渣の堆肥化、場内緑化への利活用

■ 終わりに

# 目次

---

■ 自己紹介

■ 会社概要

■ 御殿場プレミアム・アウトレット紹介

■ 食品残渣の堆肥化、場内緑化への利活用

■ 終わりに

# 自己紹介

■ 氏名  
松本 泰

■ 学歴  
1998年明治大学卒業。

■ 職歴  
2007年5月 入社。（※2社目、前職はお洋服屋）  
神戸三田プレミアム・アウトレット開業 オペレーションマネージャー（管理課長）  
土岐プレミアム・アウトレット 副支配人  
本社マーケティング部、経営企画部 副部長  
2021年4月 御殿場プレミアム・アウトレット支配人 現在に至る。



# 目次

---

■ 自己紹介

■ 会社概要

■ 御殿場プレミアム・アウトレット紹介

■ 食品残渣の堆肥化、場内緑化への利活用

■ 終わりに

# 会社概要

社 名： 三菱地所・サイモン株式会社

本 社： 東京都千代田区大手町 1 - 9 - 7  
大手町フィナンシャルシティ サウスタワー 19階

株 主： 三菱地所株式会社  
Simon Property Group

設 立： 1999年7月2日 チェルシージャパン(株)設立  
2009年3月30日 三菱地所の連結子会社となる  
2013年2月12日 社名を三菱地所・サイモン(株)へ変更

事業内容： 日本国内におけるプレミアム・アウトレットの開発・所有・運営

従業員数： 約180名(2023年4月時点)

# 会社概要



Desert Hills  
Premium Outlets

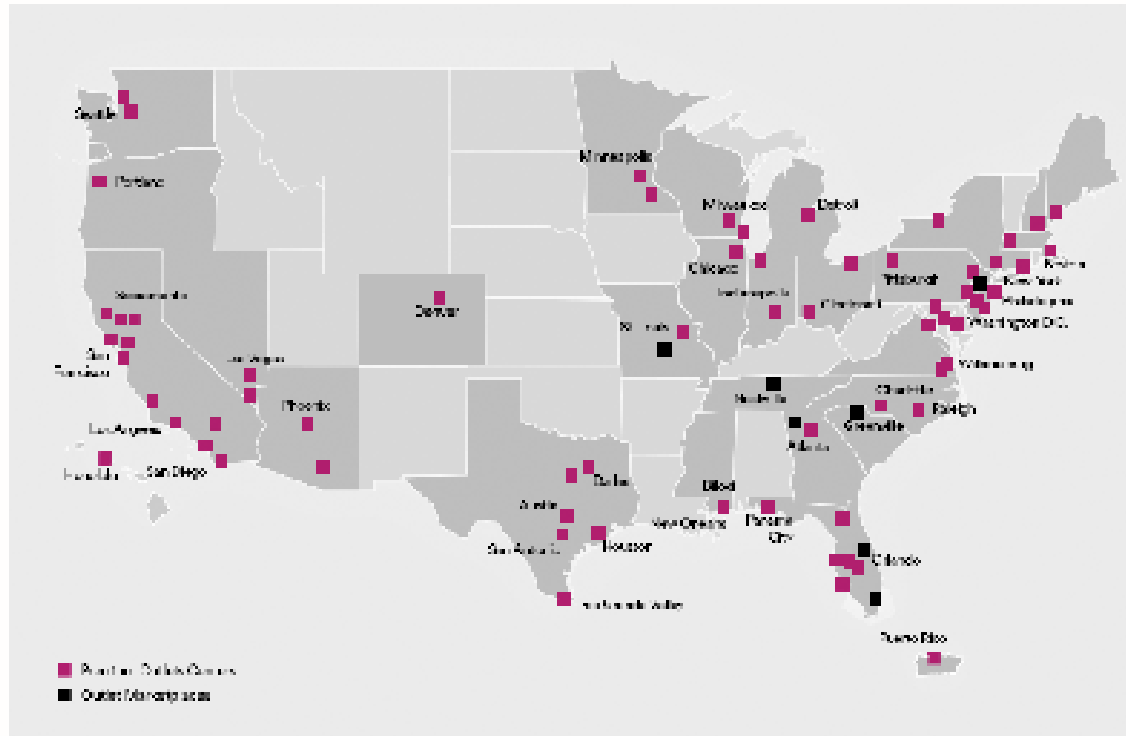


Camarillo  
Premium Outlets



Las Vegas  
Premium Outlets

## Premium Outletsは、Simon Property Group が商標を持つアメリカ生まれのアウトレット



全米はじめ日本、韓国、マレーシア、メキシコ、プエルトリコ等、  
主要観光都市を中心にワールドワイドに展開



Woodbury Common  
Premium Outlets



Orlando  
Premium Outlets



Waikale  
Premium Outlets

**GOTEMBA**  
**PREMIUM OUTLETS®**  
 MITSUBISHI ESTATE · SIMON

# 会社概要

**アメリカの街並みをイメージした非日常の空間演出**や、豊富な自然環境により、海外のリゾートに出かけたときのように、**日常から離れてお買い物を楽しんでいただける、ショッピングリゾート**です。



・プレミアム・アウトレットでは、豊富な著名ブランドの商品を、毎日お得な価格でお買い物いただけます。

・「高品質なサービス」により、お客様に快適なショッピングを提供します。





# 会社概要

現在、日本では10センターを運営



御殿場  
静岡



りんくう  
大阪



佐野  
栃木



鳥栖  
佐賀



土岐  
岐阜



神戸三田  
兵庫



仙台泉  
宮城



あみ  
茨城



酒々井  
千葉



ふかや花園  
埼玉

# 目次

---

■ 自己紹介

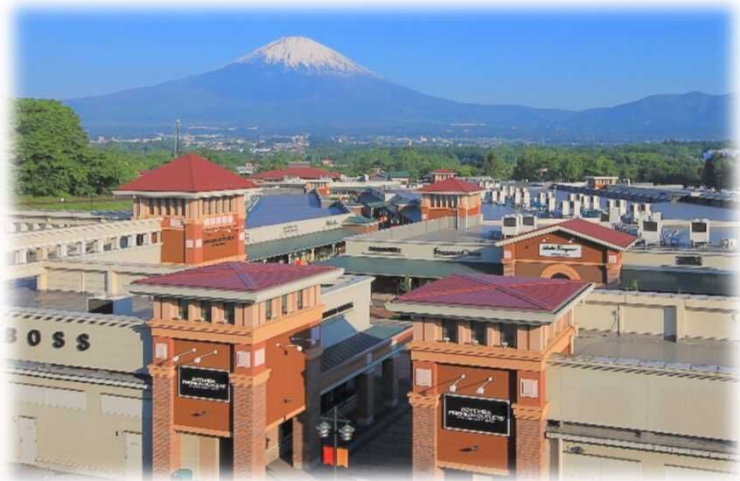
■ 会社概要

■ 御殿場プレミアム・アウトレット

■ 食品残渣の堆肥化、場内緑化への利活用

■ 終わりに

# 御殿場プレミアム・アウトレット紹介



所在地	: 静岡県御殿場市
開業 (第1期)	: 2000年7月
(第2期)	: 2003年7月
(第3期)	: 2008年3月
(第4期)	: 2020年6月
敷地面積	: 約419,200㎡
店舗面積	: 約61,000㎡
店舗数	: 約290店舗

世界文化遺産の富士山が見える広大な敷地に、高級ブランドや国内外の著名ブランドが**約290店舗**揃う日本最大のアウトレット。ホテル・日帰り温泉施設・プレイグラウンドも併設。

国内最大の店舗面積を誇り、“森の中の街”をコンセプトに、北米の歴史ある街並みの中で一日中アウトレットショッピングをお楽しみいただけます。

# 御殿場プレミアム・アウトレット紹介

小田急御殿場ファミリーランド  
(1974年～1999年)



# 目次

---

■ 自己紹介

■ 会社概要

■ 御殿場プレミアム・アウトレット紹介

■ 食品残渣の堆肥化、場内緑化への利活用

■ 終わりに

# 食品残渣の堆肥化、場内緑化への利活用

## 背景

### ・SDGsへの取り組み

⇒サステイナブルに向けた活動推進が必須である。

### ・新たな取組へのチャレンジ

⇒既存を磨くだけでなく、新たな仕組みを取り入れ、機能向上だけでなく、話題の創出、PRを狙っていくこと。

### ・生ゴミ削減の要請

⇒商業施設として好調であるとゴミの排出量は上昇する。しかしながら社会としては廃棄物削減の流れにある。

### ・経済性

⇒植栽維持費、産廃処理費用の軽減。加えて便益が得られる手法を模索していた。

# 食品残渣の堆肥化、場内緑化への利活用

## ゴミの廃棄量

単位：t

	カン		ビン		ペットボトル		プラスチック		ダンボール		古紙類		一般ゴミ		汚泥		TOTAL	
	実績	前年比	実績	前年比	実績	前年比	実績	前年比	実績	前年比	実績	前年比	実績	前年比	実績	前年比	実績	前年比
2022年度	14	101%	14	114%	17	97%	124	86%	720	108%	9	65%	737	110%	19	98%	1,654	106%

- ・お客様、入居テナント様双方からゴミが排出される。
- ・22年度については新型コロナウイルスもだいぶ落ち着き、お客様の来場が回復することに伴い増加。
- ・ゴミを減らすことに対して、行政からの要請もある。

～商いが好調であるとしてもゴミが増加する～

# 食品残渣の堆肥化、場内緑化への利活用

御殿場プレミアム・アウトレットでは、循環型社会の形成に貢献する食品リサイクルの取り組みを、2021年9月より開始しました。NTTビジネスソリューションズが提供する「地域食品資源循環ソリューション」を活用し、施設内で出た食品残渣から再生堆肥をつくることで、廃棄ごみを減らし、施設内において食品再生資源を使用します。

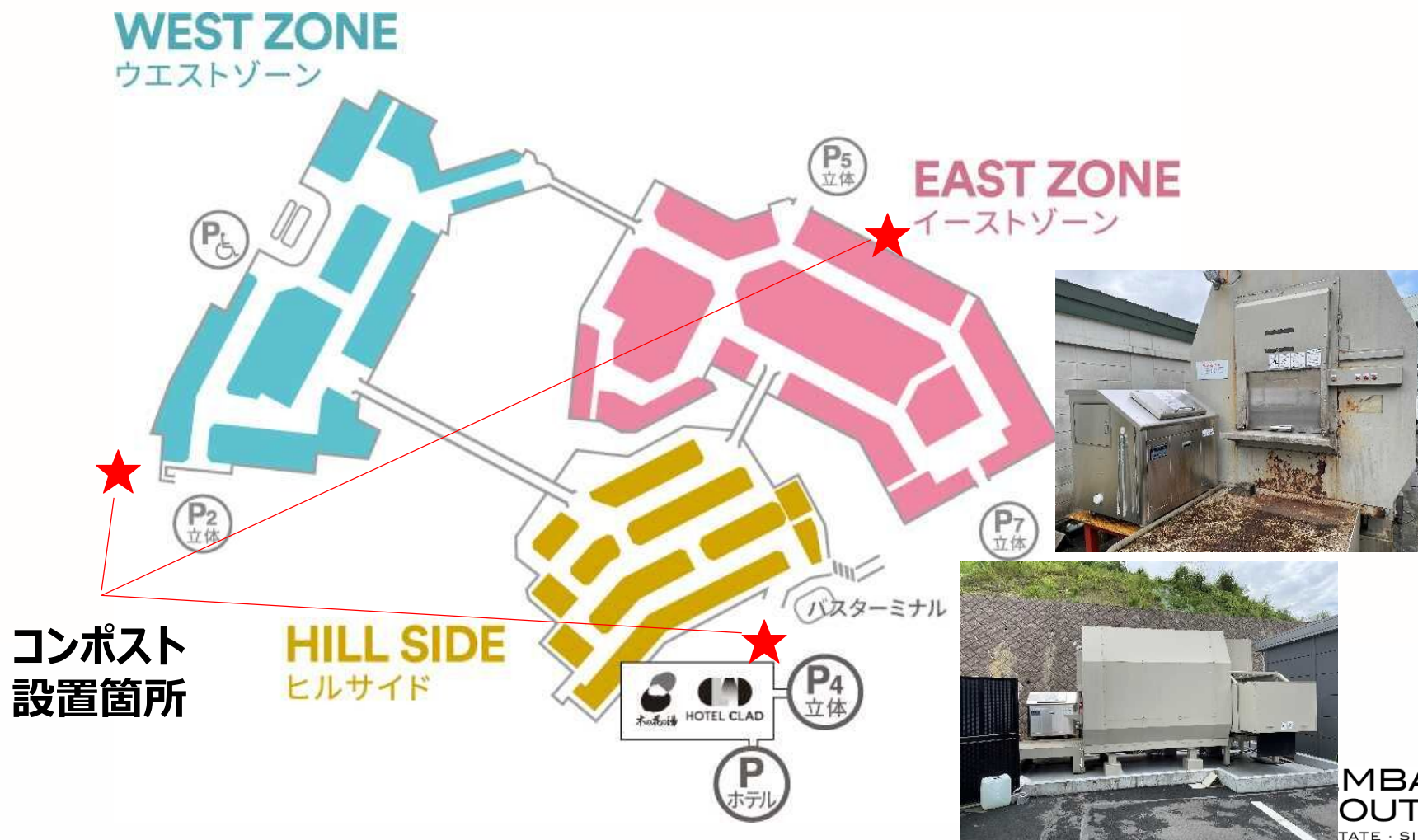
御殿場プレミアム・アウトレットの施設内に、**3基のコンポストを設置。対象飲食店8店舗から発生する食品残渣を回収し、微生物で生分解し、リサイクルセンターにて堆肥化します。再生された堆肥は、施設内「オハナテラス（季節の草花を配した休憩スペース）」をはじめとする植栽の堆肥として利用します。**





# 食品残渣の堆肥化、場内緑化への利活用

## 場内3か所、コンパクター脇に設置



# 食品残渣の堆肥化、場内緑化への利活用

**施設内コンポストで、食品残渣を  
一次発酵物に変換**



**堆肥は場内植栽の栄養に。**



施設内リサイクル！

**リサイクルセンターで堆肥化**



# 食品残渣の堆肥化、場内緑化への利活用

オハナテラスとはHILL SIDEとEASTゾーンをつなぐ、見晴らしの良い休憩スペース。季節の花々、植栽を配して環境の良化を図り、お客様の思い出になる。

オハナテラス



# 食品残渣の堆肥化、場内緑化への利活用

4月 クレマチス



5月 バラ



6月 アジサイ



7月 ハイビスカス



# 食品残渣の堆肥化、場内緑化への利活用

## 8月 アンズリウム



## 9月 コスモス



## 10月 ガーデンシクラメン/カボチャ



# 食品残渣の堆肥化、場内緑化への利活用

## Q.リサイクルの流れ（回収～堆肥化～施設へのサイクル）

A.2～3か月に1度コンポストの一次発酵物を回収、加瀬興業様にてリサイクルセンターに運びます。そこで2～3か月をかけて二次、三次発酵を行い、食品残渣堆肥が出来るまで約半年。施設では年1回に納品をしてもらい、植栽パートナー会社に供与しております。

## Q.対象8店舗の食品残渣はどのくらいの量か？堆肥はどの程度出来るか？

※現在、8店舗が対象となり開始しています。（全飲食店舗数は25店舗）  
コンポストの設置場所などを鑑み、8店舗での開始となりました。

A.年間で25t(68kg/日)最大で年間約1200kg程度の堆肥が作られる計算にはなります。

## Q 通常場内植栽に使う堆肥のどの位の量を代替できるのか？

A現状、プランター植栽（オハナテラス含む、施設のプランター全て）で年間約630kgを使用しているため、この食品残渣堆肥で全て賄える計算になります。

※プランター植栽（600kg/年間）オハナテラス（20kg～30kg/年間）を使用

# 食品残渣の堆肥化、場内緑化への利活用

---

## 22年度実績

導入後の搬出削減量 25t/年

⇒一般ごみ3%の削減

1次発酵 2.5t/年

2次発酵 2t/年

堆肥 1.2t/年

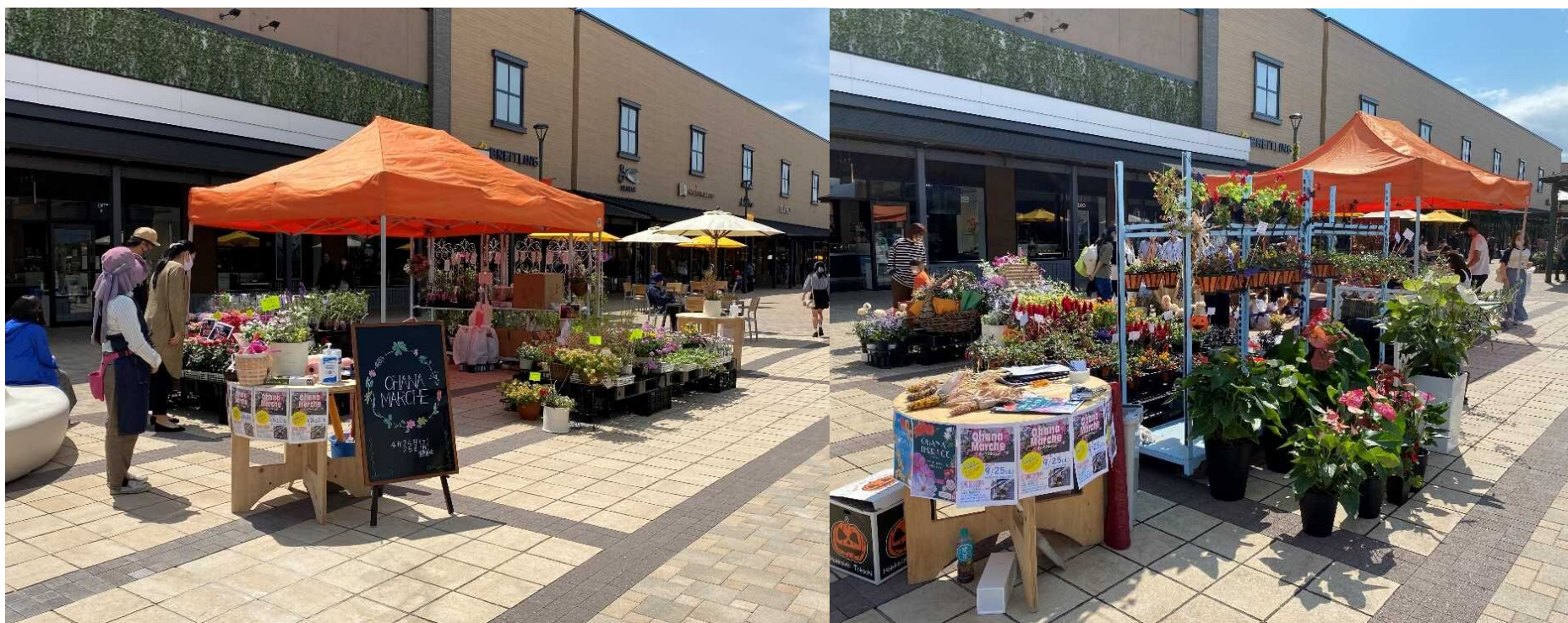
⇒施設植栽の肥料コストの軽減

処理費の削減金額 700,000円/年

⇒経済性向上

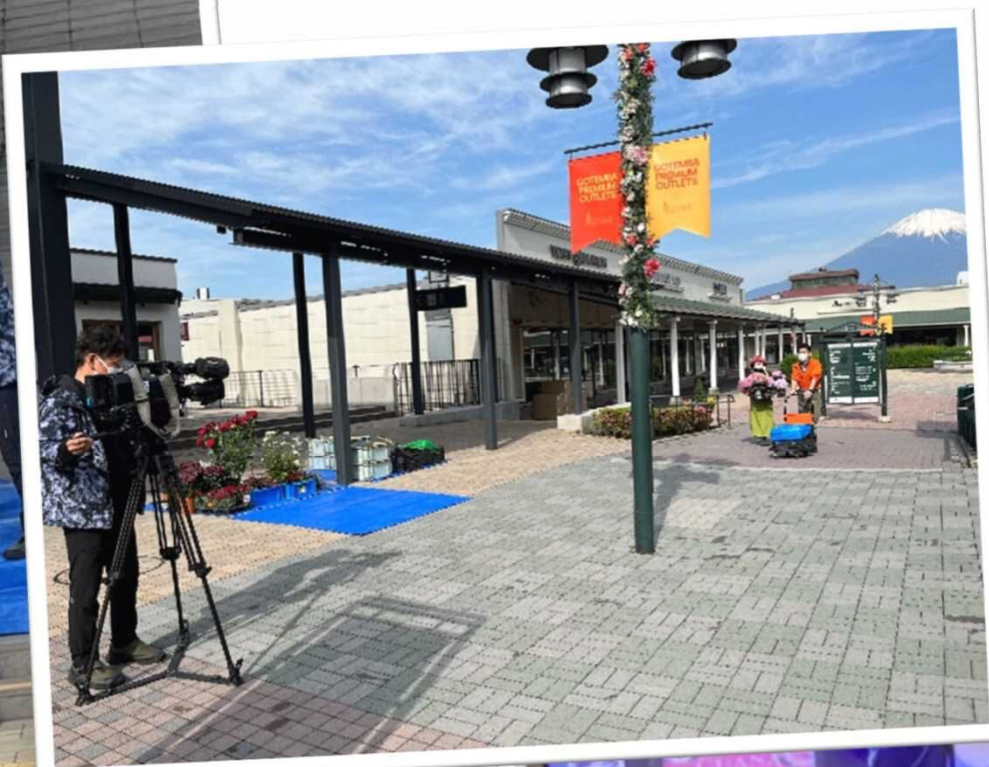
# 食品残渣の堆肥化、場内緑化への利活用

6月開催「オハナマルシェ（施設内植栽の予備花含め、草花をお客様に提供）」で再生堆肥を使ったお花を販売

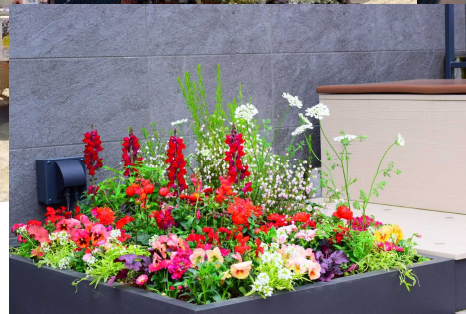




# 食品残渣の堆肥化、場内緑化への利活用



# 終わりに



*Always Worth The Trip*

**GOTEMBA**  
**PREMIUM OUTLETS®**  
MITSUBISHI ESTATE · SIMON